

働くことの楽しさ・厳しさとは
—夢や希望をもち、チャレンジしよう—



栃木県鹿沼市立北中学校
第1学年職業講話資料

2022年3月11日(金)

講話①13:35~14:10

講話②14:20~14:55

開倫塾

塾長 林 明夫

(栃木県経済同友会 会員)

Q 1 : この授業の目的は何ですか

- A : (1) 働くことの楽しさや厳しさを知り
(2) 勤労や職業に対する関心・意欲を高める



Q 2 : 自己紹介として、好きなことばを紹介してください

- A : (1) 「ブルドッグ魂」…食いついたら離すな
(2) 「練習で泣いて、試合で笑え」
(3) 「スポーツの3つの宝」
① 「練習は不可能を可能にする」
② 「フェアプレイ」
③ 「よき友」



Q 3 : 働くとは何ですか。人は何のために働くのですか

A : <働くとは何か>

(1) 働く(仕事をする)とは、「ものやサービスをお客様に提供すること」

- ① すべての仕事には「お客様」がいます
② 働くとは、お客様にもものやサービスを提供して、「お客様の問題解決」のお役に立つことです
③ 世の中には同じようなお客様がいますので、働くとは、ものやサービスを提供して、お客様のお役に立つこと、社会のお役に立つことだと考えます

(2) <人はなぜ働くのか>

- ① ものやサービスを提供して、お客様や社会のお役に立つため
② 働く中で、夢や希望を実現(自己実現)するため
③ 生活できるだけの収入を得るため



Q 4 : 働くこと・仕事の厳しさ、楽しさは何ですか

A : (1) 急激に変化している社会で、お客様が本当に必要なものやサービスを提供し続けること
→ものやサービスを買ってくれるお客様が少なくなると、売り上げが減って仕事が少なくなってしまう

(例: コロナ禍でものやサービスがあまり売れなくなっています)

(2) 競争相手がどんどん登場

→「激しい競争」の中で生き残ること

(3) 代わりになる「ものやサービス」がどんどん出てきます

→古くなると売れなくなります

* 新製品、新商品開発が大切です

(4) 「お客様のお役に立つこと」「社会のお役に立つこと」「仕事を通して様々な人に会えること」「仕事を通して様々なことを学べ、自分が成長できること」「仕事を通して夢や希望が実現(自己実現)でき、よく生きることができると」が仕事の喜びです



Q 5 : これからの社会はどのような社会ですか。そこで求められる人材・技能・能力は何ですか

A : (1) 「知識基盤社会(知識が基盤になった社会)」

→ 「知識・情報・技術をうまく組み合わせながら用いる能力」

〈例〉① 「レゴ」「ミニ四駆」「ハンダ付け電子工作(ライントレースカー・ラズベリーパイ・ロボット)」「半導体」

② Windows や Mac の基本操作

(2) 「グローバル化社会」

→ 「多様な集団で交流する能力」

〈例〉英語によるコミュニケーション能力

(3) 「課題山積社会」

→ SDGs、「高い志」をもち、「自律的に活動する能力」



Q 6 : 中学校時代に身に付けておいたほうがよいことは何ですか

A : (1) 「中学校で学ぶ全教科の内容」

① 中学校・高校の勉強は、すべて社会に出て役に立ちます

② しっかり勉強して、すべて身に付けてください

③ 社会に出てからも勉強ができるよう、中学校・高校の教科書は決して処分しないで、一生かけて折に触れ、学び直しましょう

(2) 勉強の仕方…社会に出てからが勉強です。中学校時代に勉強の仕方を身に付けてください

① 「予習の仕方」「授業の受け方」「復習の仕方」「定着の仕方」を工夫し、自分のものとしましょう

② 「ノートを取り方」

* 「仕事はメモで身に着ける」といわれます。大切なことはしっかりノートに取り(メモをし)、「ノート整理」をし、「ノートをしっかり」理解し、定着して(身に着けて)仕事に活かす(応用)

③ 「テストの受け方」

社会に出てもテストがたくさんあります。学校の「定期テスト」の勉強の仕方を工夫し、社会に出てからも活かしてください

* テストは、1～2か月前から準備し、教科書をスミからスミまで覚えて「満点」を取る

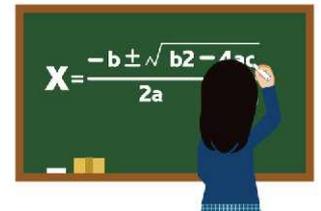
(3) 「辞書、新聞、読書、図書館」に親しみ、「読解力」を育てる

① 「辞書」：意味のよくわからないことばがあったら、辞書で調べ、その意味を「意味調べノート」に書き写し、何回も繰り返し学び直す

* 「ことばは力」

② 「新聞」：中学生は毎日 30 分以上新聞を読み、「自分で考える力」「批判的思考力」(これはおかしいのではないかと考える力)を育てる

* 「スクラップブック」をつくろう



③「読書」：これぞという本をじっくり読み、読書によって「思考力」「省察力」を育てる。「作者(筆者)との時空を超えた対話を」

*「書き抜き読書ノート」をつくろう

④「図書館」：学校図書館や市立図書館にどんどん行き、自分の居場所にしよう

(4)「5S(ゴエス)」

- ①「整理」(seiri) …いらぬものを処分する
- ②「清掃」(seisou) …きれいに掃除をする
- ③「整頓」(seiton) …ものは同じ場所に置く
- ④「清潔」(seiketsu) …①～③を保つ
- ⑤「躰」(shitsuke) …自分から進んで行く



(5)別の意味の「躰」も大事

- ①「美しい立居振舞い」…服装も大事
- ②「美しい言葉遣い」…「敬語表現を含む言葉遣い」
- ③「元気なあいさつ」…あいさつはこちらからしよう



Q7：最後に一言どうぞ

- A : (1)身近な人、友人、クラス、学校、鹿沼市、栃木県、日本、各々のよいところを探し、認め合い、ほめる、みんなでどんどん伸ばす
- (2)同じように、自分のよいところを探し、認め、どんどん伸ばす
- (3)人生青天井、一生青天井
- (4)「教育ある人とは、一生勉強し続ける人」
- (5)「一生青春、一生勉強」



御清聴ありがとうございました

心から感謝いたします

—質問や意見、コメントがあれば自由にご発言ください

感謝

